

物流の革新的なソリューションの開発・提供

ドイツ EPG グループとの合併会社設立について

鴻池運輸、ドイツのデジタルソリューション開発グループと共同出資

鴻池運輸株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦、以下 鴻池運輸）は、ドイツ連邦共和国（以下 ドイツ）のEhrhardt and Partner Group（本社：ドイツ・ポツパルト市、代表者 Marco Ehrhardt、以下 EPGグループ）の子会社である、Ehrhardt Software-Solutions und Service GmbH（本社：ドイツ・エンメルトハウゼン市、代表者 Marco Ehrhardt）およびEhrhardt and Partner Logistics GmbH（本社：ドイツ・ポツパルト市、代表者 Marco Ehrhardt）と共同出資による合併会社Ehrhardt Konoike Solutions GmbH（本社：ドイツ・ポツパルト市、以下 EKS）を設立することを、2025 年 4 月 17 日開催の取締役会にて決議しました。EKS は、ドイツの先端技術を実装する、物流業界における革新的なソリューションの開発・提供を目指します。鴻池運輸では、ドイツで初めての合併会社設立となります。

EKS は既存のマルチテナント（3PL）倉庫を運営し、最先端の倉庫ソリューションを活用・導入しながら、物流分野向けの高度な技術や新しいソフトウェア製品を開発・提供します。また、鴻池運輸の物流運営における長年の経験と、EPG グループの革新的な物流ソフトウェアソリューションに対する長期的な取り組みを基盤とし、新しいデジタル製品の開発および運営の卓越性と優れた生産性を備えた倉庫管理を行います。

KONOIKE グループは、2030 年ビジョンで「技術で、人が、高みを目指す」のメッセージを掲げています。その背景には、従来の労働集約型の事業モデルに依存しては、十分な付加価値をお客さまに提供できなくなるという強い危機感があります。「インダストリー4.0」※1とも呼ばれる、あらゆる産業がデジタル技術の活用に最適化を目指す時代を迎えている一方、日本をはじめ先進国においては、少子高齢化に伴う人手不足が一層深刻な社会課題となることが想定されています。KONOIKE グループは、これらの環境変化を脅威ではなく機会（チャンス）と捉え、データの活用によって、現場の生産性向上など、改善活動を支援するようなソフトウェアを中心としたソリューションを構築し、それを KONOIKE グループ内でも活用できるようにするとともに新規事業化することを目指しています。

※1 主に製造業において、AI や Iot などのデジタル技術を活用して、現場のあらゆるデータを収集・分析・管理することで全体工程を最適化し、生産性を上げようとする動き

ドイツは、インダストリー4.0 発祥の地で、創業 100 年以上の老舗企業が自動化や AI を味方にし、既存ビジネスのデジタル化や新たなビジネスモデルの構築に挑戦しています。鴻池運輸は、ドイツに学び、共に取り組んでいくパートナー企業を模索するために、2022 年よりドイツに進出し活動してまいりました。また、ドイツは世界物流指数で上位 4 位※2にランクインしています。

※2 世界銀行が公表する 2023 年世界物流指数 (World Logistics Index) において、1 位シンガポール、2 位フィンランド、3 位デンマーク。日本は 14 位。(出典 : <https://lpi.worldbank.org/international/global>)

EPG グループは、よりスマートな物流管理のためのサプライチェーン実行ソフトウェアの世界的なリーディングプロバイダーであり、特に独立した倉庫管理システム (WMS) ソリューション、および物流サプライチェーンと内部物流プロセスを最適化する関連ソフトウェア製品でよく知られています。EPG グループは、倉庫制御システム (WCS)、ボイスピッキング、地上ハンドリングソフトウェア、およびルート計画 (TMS) システムにおいて国際的なリーディングポジションを獲得しています。

EKS も同じビジョンと戦略を追求します。既存のマルチテナント (3PL) 倉庫を製品開発、製品改善および、AI 駆動のソフトウェアソリューションやロボティクスの使用などの高度な技術とプロセスの統合のためのプラットフォームとして活用し、開発・テスト・運用を一つの場所で行います。

■ 鴻池運輸 取締役専務執行役員 海外事業担当兼技術革新担当 鴻池 忠嗣

EKS の設立は、KONOIKE グループが掲げる 2030 年ビジョン「技術で、人が、高みを目指す」を実現するための重要な一歩です。今後、WMS や WCS はもちろん、サプライチェーン全体を最適化するシステムが極めて重要となると考えています。インダストリー4.0 の要であるデジタルツインの実現に向け、現在取り組んでいるシミュレーションの活用に加え、EKS では現場のあらゆるデータを活用した最先端デジタルソリューションを開発します。EPG グループが長年培ってきたシステム構築のノウハウと、鴻池運輸の現場力を融合させることで、より革新的で生産性の高い物流ソリューションを開発・提供し、お客さまのニーズに応えてまいります。

■ EPG グループ代表者 Marco Ehrhardt コメント

EPG グループの、長年にわたる物流ソフトウェアの EPG ONE サプライチェーンの提供に代表されるノウハウと、鴻池運輸の日本における現場運用経験の組み合わせにより、新しい合併会社 EKS は、最先端の物流プロセスとソフトウェアソリューションを構築、運用、加速するための完璧な実環境として機能します。EPG グループは、鴻池運輸と研究開発活動で出会えたことを嬉しく思います。これにより、両パートナーがそれぞれの専門技術を生かしながら、より良く、よりスマートな作業環境、より高い生産性と安全性を提供するイノベーションを推進することができます。両パートナーによる専門知識を集中させた未来志向の製品開発により、EKS はドイツと日本という二つの主要市場で最良の成果を発揮することができます。

■「EKS」概要

商号	Ehrhardt Konoike Solutions GmbH
本社	Alte Römerstraße 3 56154 Boppard Germany
合併契約締結予定日	2025 年 4 月 3 0 日
設立予定日	2025 年 7 月 1 日
株主比率	EPG グループ 51%、鴻池運輸 49%
事業内容	倉庫運営とプロセス最適化、ソフトウェア開発・販売、プロセス改善コンサルティング

■ EPG の概要 (<https://www.epg.com/>)

EPG グループは、ドイツのボッパルトに本社を置く、スマート物流および倉庫管理ソリューションの世界的リーダーです。

商号	Ehrhardt + Partner GmbH & Co. KG	代表者	Marco Ehrhardt
本社	Alte Römerstraße 3 56154 Boppard Germany		
創業	1987 年	会社設立	1987年
事業内容	国際物流ソフトウェアの開発、販売および導入 / 倉庫運営サプライチェーンプロセスの最適化（プロセス改善コンサルティングを含む）		

■ 鴻池運輸株式会社の概要 (<https://www.konoike.net/>)

KONOIKE グループは、物流の枠を超え、製造、医療、空港業務などを通じ、社会課題の解決と革新に挑戦し続ける、プロフェッショナルサービス集団です。

商号	鴻池運輸株式会社 ※東証プライム市場	代表者	代表取締役会長兼社長執行役員 鴻池 忠彦
大阪本社	大阪市中央区伏見町 4-3-9	東京本社	東京都中央区銀座6-10-1
創業	1880（明治 13）年 5 月	会社設立	1945（昭和20）年5月30日
資本金	1,723百万円	従業員数	約24,000名（連結） ※臨時雇用者数を含む
売上高	315,029百万円（連結）	営業利益	16,634百万円（連結）
事業内容	鉄鋼事業、エンジニアリング事業、食品関連／定温物流事業、食品プロダクツ関連事業、生活関連事業、メディカル事業、空港事業、国際物流事業、インド事業		

※資本金、売上高、営業利益、従業員数：2024年3月31日現在

●本ニュースリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

（報道関係者様お問い合わせ先） 広報室 古屋、^{じくはら}竺原 tel:03-3575-5753